

きんちゃんバスの運行方法に関する アンケート結果

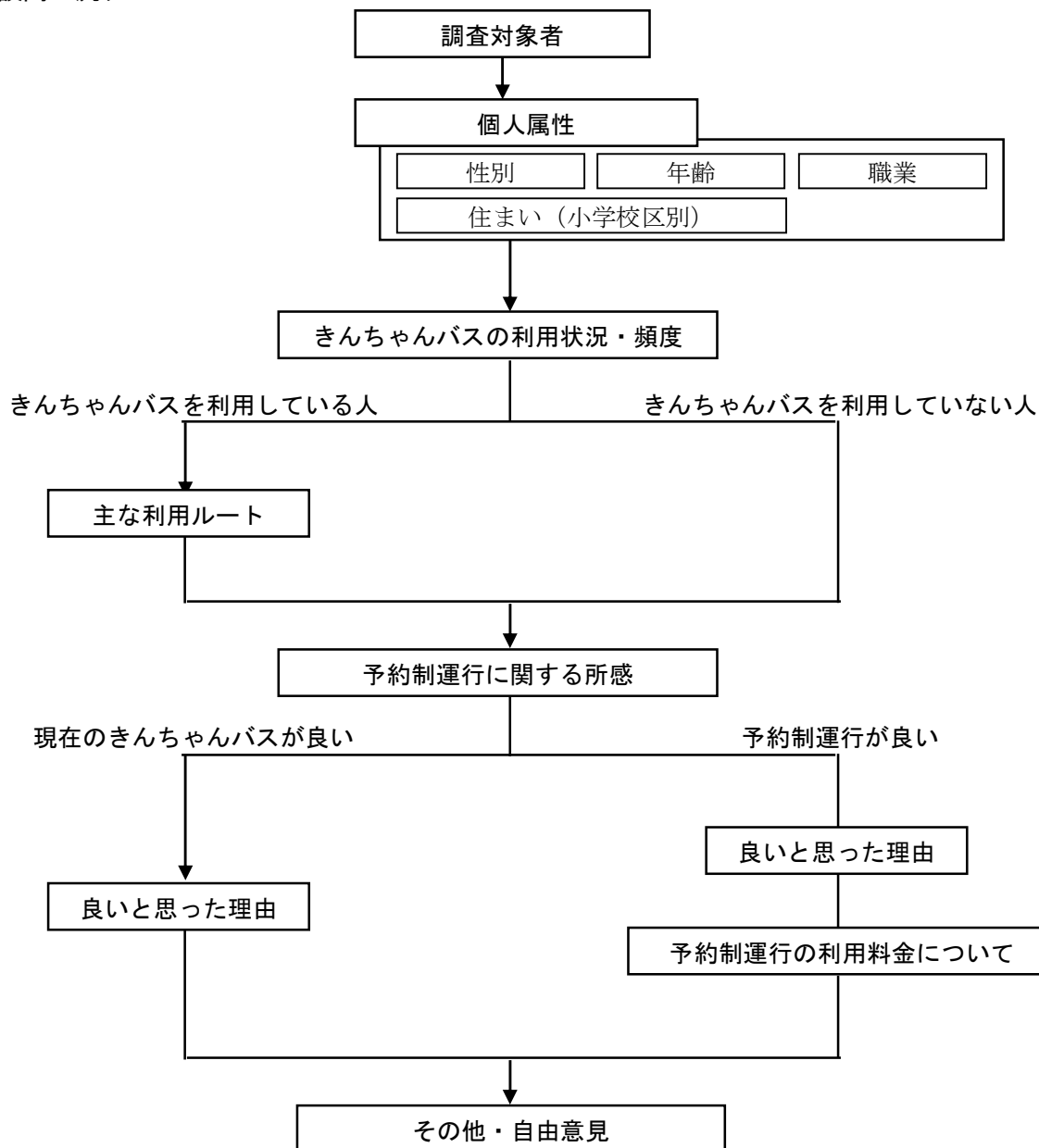
目 次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 調査の概要 | 1 |
| 2. 設問の流れ | 1 |
| 3. 予約制運行について | 2 |
| 4. 調査結果 | 3 |
| 4-1. 個人属性 | 3 |
| 4-1-1. 性別 | 3 |
| 4-1-2. 年齢 | 4 |
| 4-1-3. 職業 | 5 |
| 4-1-4. 住まい | 6 |
| 4-2. きんちゃんバスの利用状況・頻度 | 7 |
| 4-3. 主に利用するルート | 8 |
| 4-4. 予約制運行について | 9 |
| 4-5. 現在のきんちゃんバスの方が良いと思った理由 | 10 |
| 4-6. 予約制運行の方が良いと思った理由 | 11 |
| 4-7. 予約制運行の料金について | 12 |

1. 調査の概要

| | |
|-----|--|
| 対象 | ・ 北部・東部ルート運行地域にお住まいで 15 歳以上の方 1,000 人（無作為抽出） ・ 北部・東部ルート利用者（バス車内にて配布、郵送回収） |
| 期間 | 10/9～10/26（バス車内での配布は 10/15～10/20） |
| 回収数 | 559 名（うち、きんちゃんバス利用者 95 名、きんちゃんバス非利用者 464 名） |

2. 設問の流れ



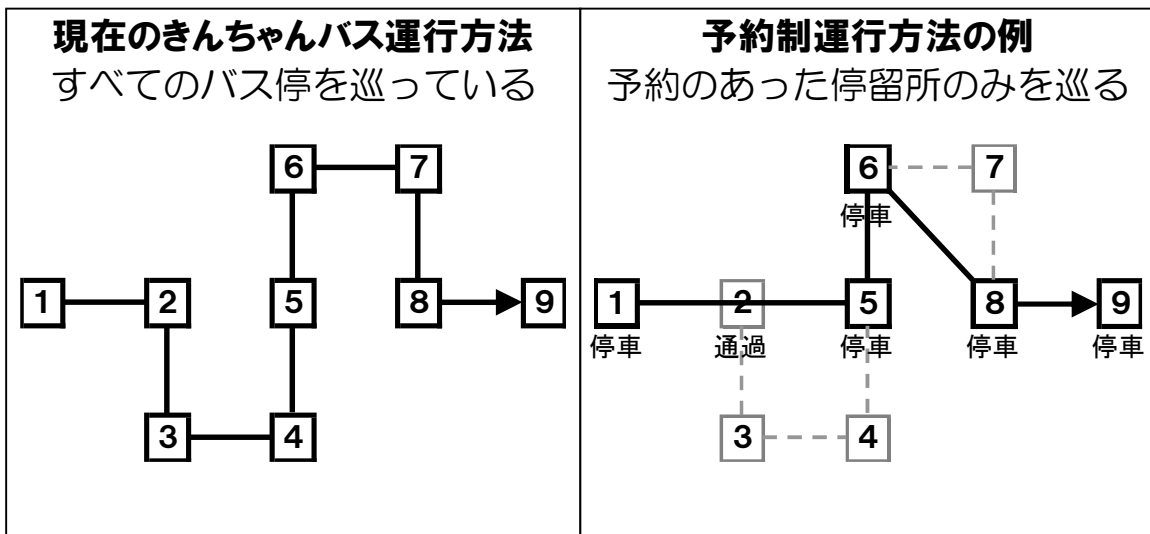
3. 予約制運行について

- 利用者の少ない路線については、より効率的な運行とするために、下記にあるような予約制（デマンド）運行の検討を考慮しており、アンケートでは現在のように各バス停を結ぶ決められたルートを決められた時間（ダイヤ）で運行する方法と、下記のような予約制による運行方法のどちらを望むかについて調査を行った。

◆予約制運行方法の例

利用方法

- ①利用者は、事前に電話等で利用する便と乗車・降車する停留所の予約をします。
- ②利用者は、事前に予約した便に予約した停留所から乗車し、予約した停留所で降車します。



予約制運行の特色

| 長 所 | 短 所 |
|--|---|
| ◎予約があった停留所のみを運行するため、運行（乗車）時間が短縮され、目的地へ早く到着できる場合があります | ●利用するには、あらかじめ利用者登録をしておく必要があります |
| ◎予約があった停留所のみを運行するため、運行ルートが短縮され効率的な運行となります | ●利用する際に事前の電話予約が必要となります |
| ◎予約が無い便は運行しないため、空（カラ）の状態での運行が無くなります | ●停留所で待っていても、予約がなければ乗ることができません |
| ◎運行方法により、経費が安くなる場合もあります | ●予約のあった停留所のみを運行するため、到着時刻にバラツキが出る場合があります |

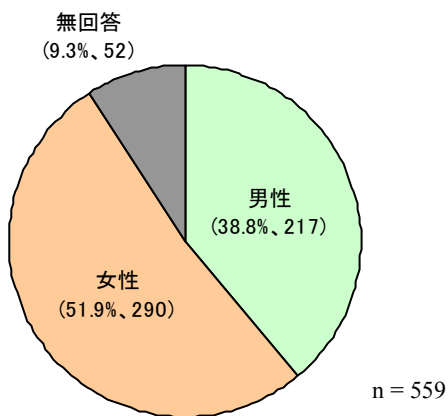
4. 調査結果

4-1. 個人属性

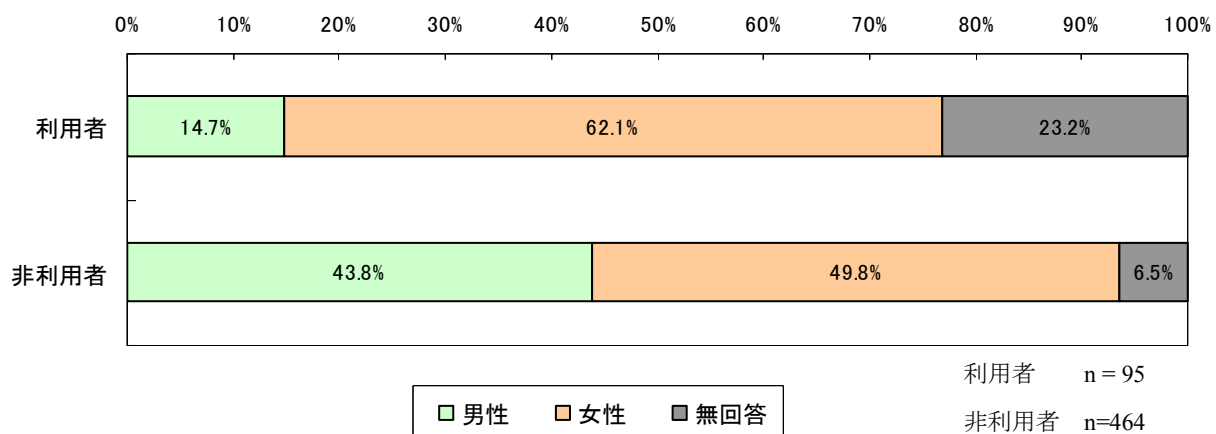
4-1-1. 性別

- 全体として女性の回答が多い。
- 特に利用者では、女性の回答が約6割である。

◆全体



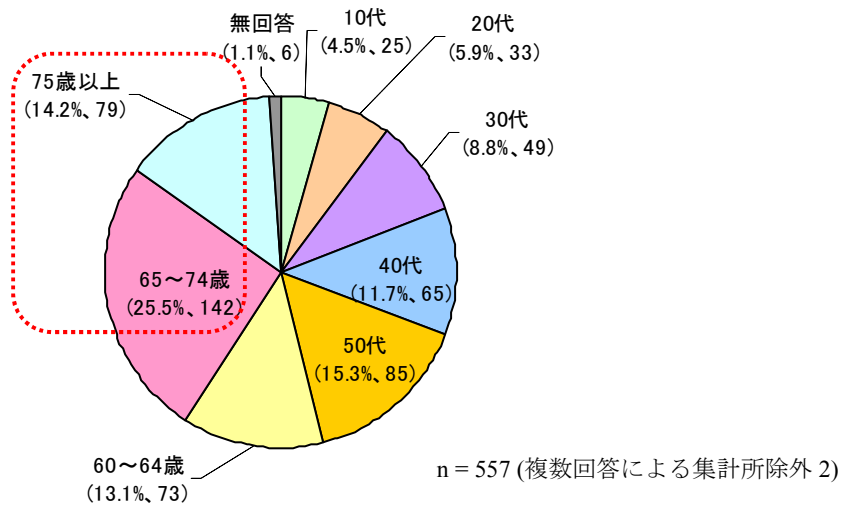
◆きんちゃんバスの利用の有無別



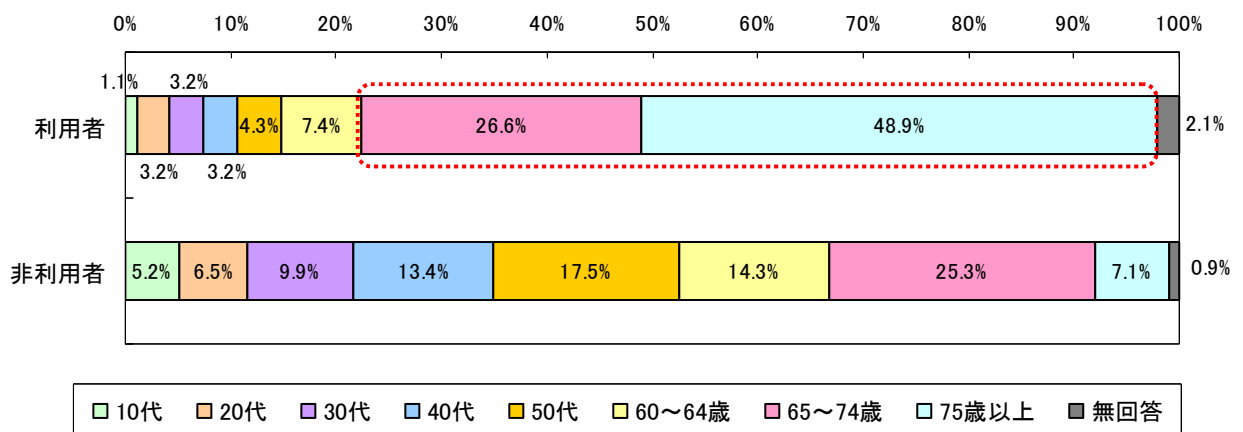
4-1-2. 年齢

- 全体の回答者の約4割が65歳以上であり、特に利用者では、回答者の7割が65歳以上である。

◆全体



◆きんちゃんバスの利用の有無別



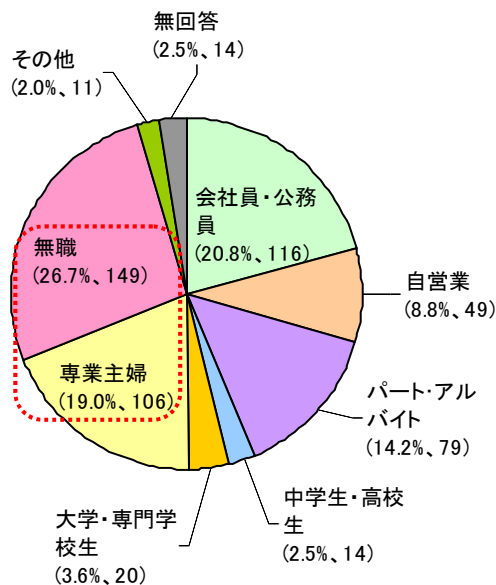
利用者 n = 94 (複数回答による集計除外 1)

非利用者 n = 463 (複数回答による集計除外 1)

4-1-3. 職業

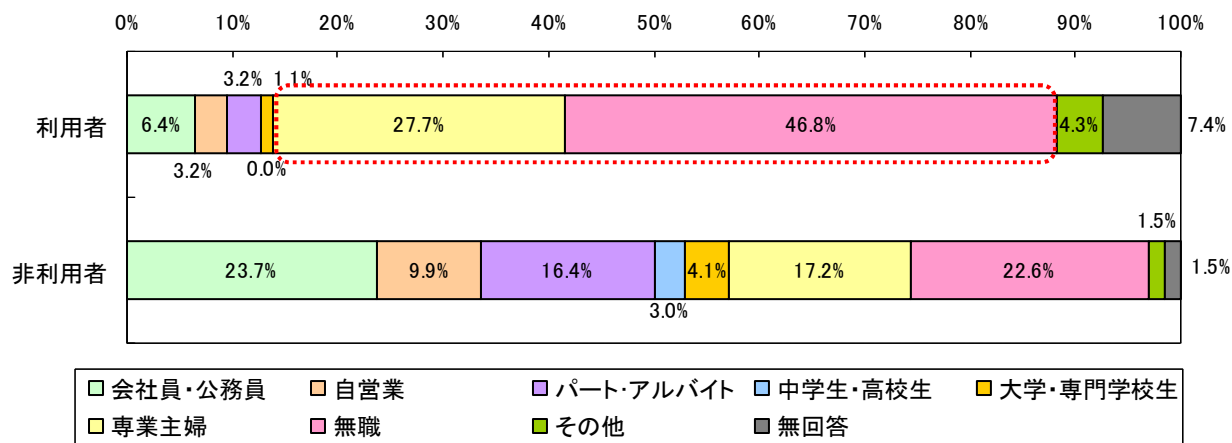
- 回答者の職業をみると、利用者では無職や専業主婦が全体の7割を占める一方で、中学生・高校生はゼロである。

◆全体



n = 558 (複数回答による集計所除外 1)

◆きんちゃんバスの利用の有無別



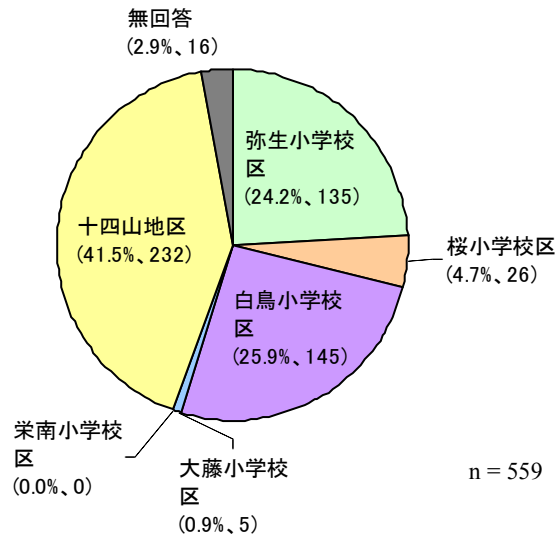
利用者 n = 94 (複数回答による集計除外 1)

非利用者 n=464

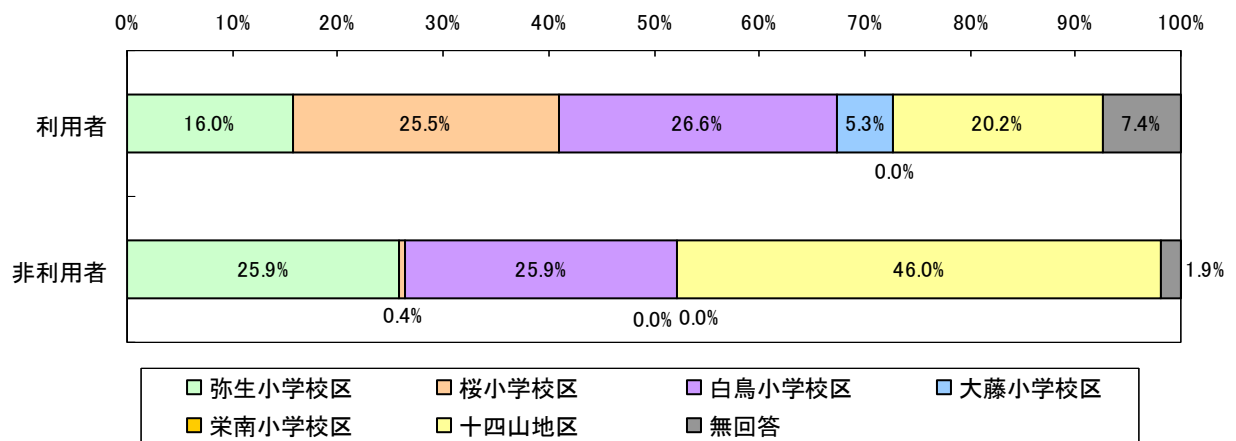
4-1-4. 住まい

- 全体としては十四山地区が多い。
- 利用者を見ると、北部ルート・東部ルート沿線の弥生小学校区、桜小学校区、白鳥小学校区、十四山地区がそれぞれ約2割ずつである。

◆全体



◆きんちゃんバスの利用の有無別



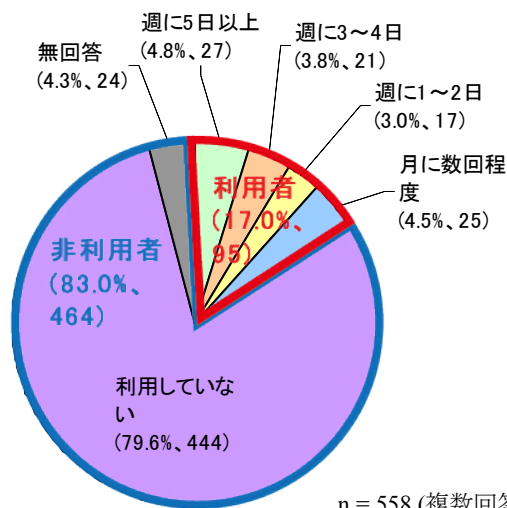
利用者 n = 95

非利用者 n=464

4-2. きんちゃんバスの利用状況・頻度

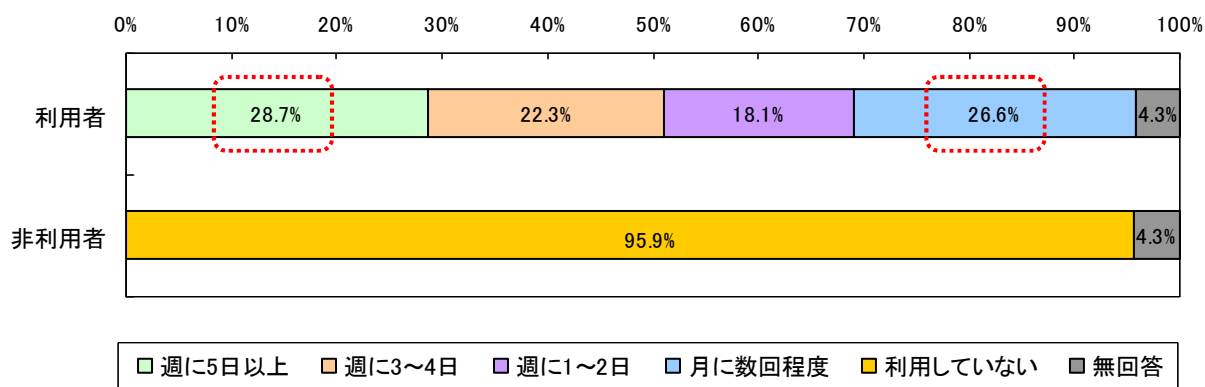
- 利用者は全体の17.0%である。
- 利用者のバス利用頻度は「週に5日以上」が最も多く、続いて「月に数回程度」が多い。

◆全体



※利用頻度無回答 24名のうち、バス車内で配布したアンケートによる回答は利用者 (4名)、それ以外是非利用者 (20名) と分類

◆きんちゃんバスの利用の有無別



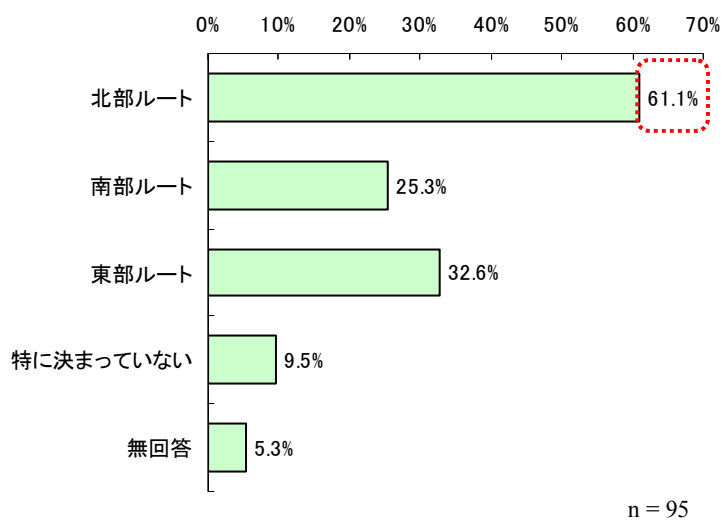
利用者 n = 94 (複数回答による集計除外 1)

非利用者 n=464

4-3. 主に利用するルート

(4-2で日頃のきんちゃんバスの利用がみられた95名のみ)

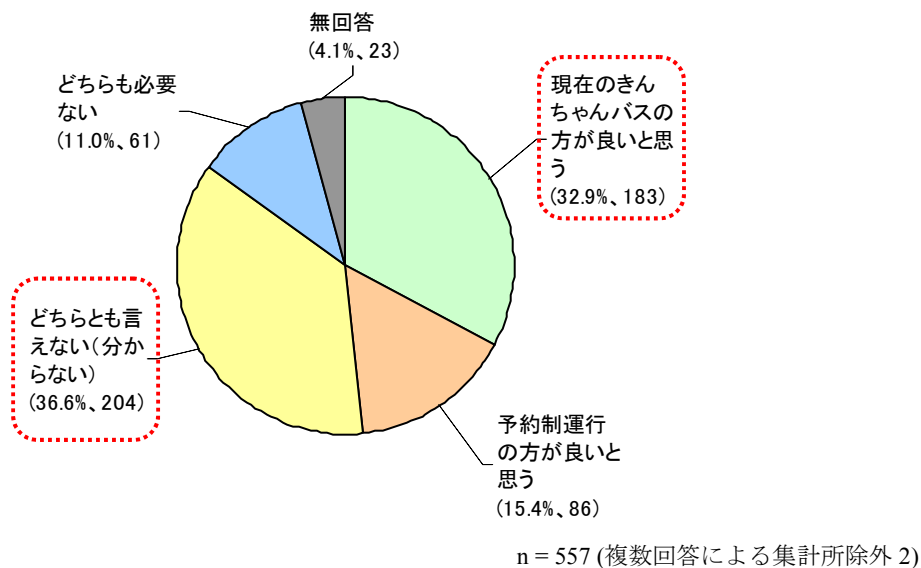
- 主に利用するルートは「北部ルート」が最も多く、続いて「東部ルート」である。



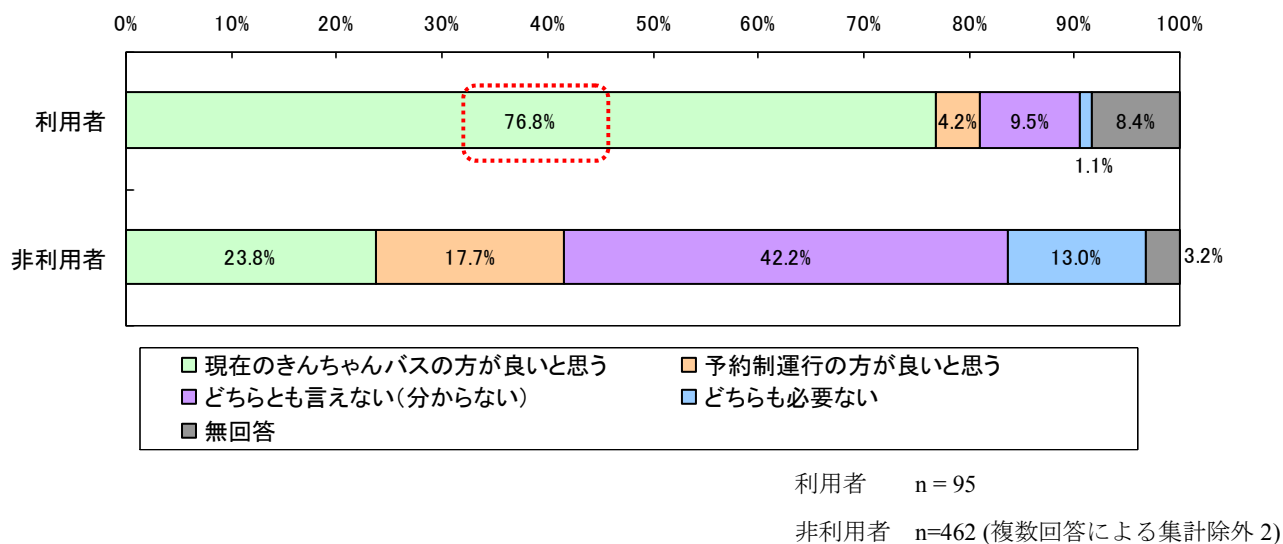
4-4. 予約制運行について

- 全体としては、「どちらとも言えない(分からない)」が最も多く、続いて「現在のきんちゃんバスの方が良いと思う」が多い。
- 利用者では、「現在のきんちゃんバスの方が良いと思う」が約8割を占める。

◆全体



◆きんちゃんバスの利用の有無別

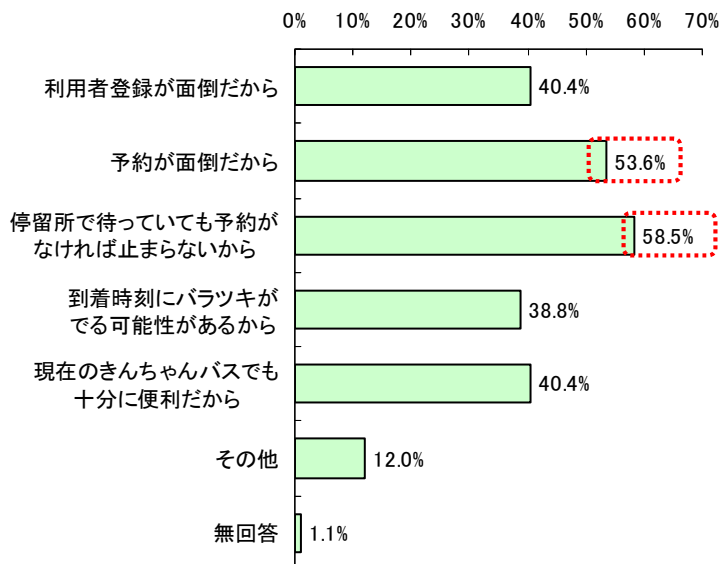


4-5. 現在のきんちゃんバスの方が良いと思った理由

(4-4で「現在のきんちゃんバスの方が良いと思う」と回答した183名のみ)

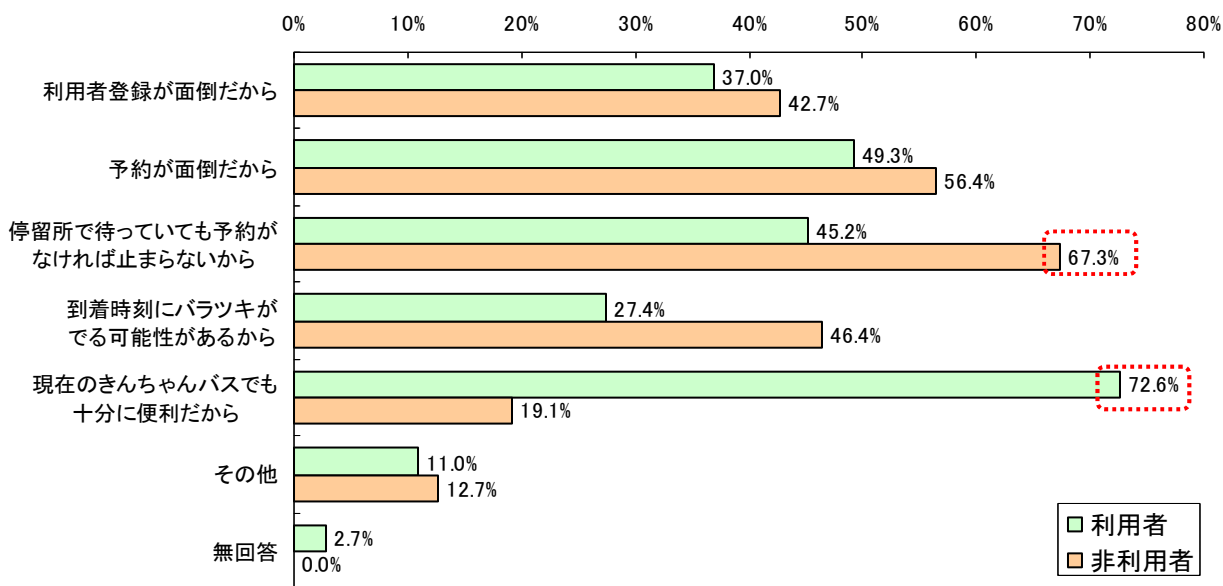
- 全体としては、「停留所で待っていても予約がなければ止まらないから」が最も多く、続いて「予約が面倒だから」が多い。
- 利用者では、「現在のきんちゃんバスでも十分に便利だから」が最も多く、非利用者では、「停留所で待っていても予約がなければ止まらないから」が最も多い。

◆全体



n=183

◆きんちゃんバスの利用の有無別



利用者 n = 73

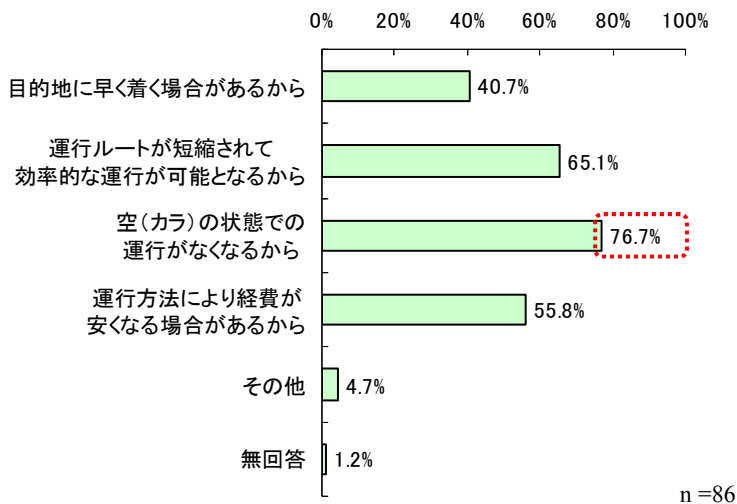
非利用者 n=110 (複数回答による集計除外 2)

4-6. 予約制運行の方が良いと思った理由

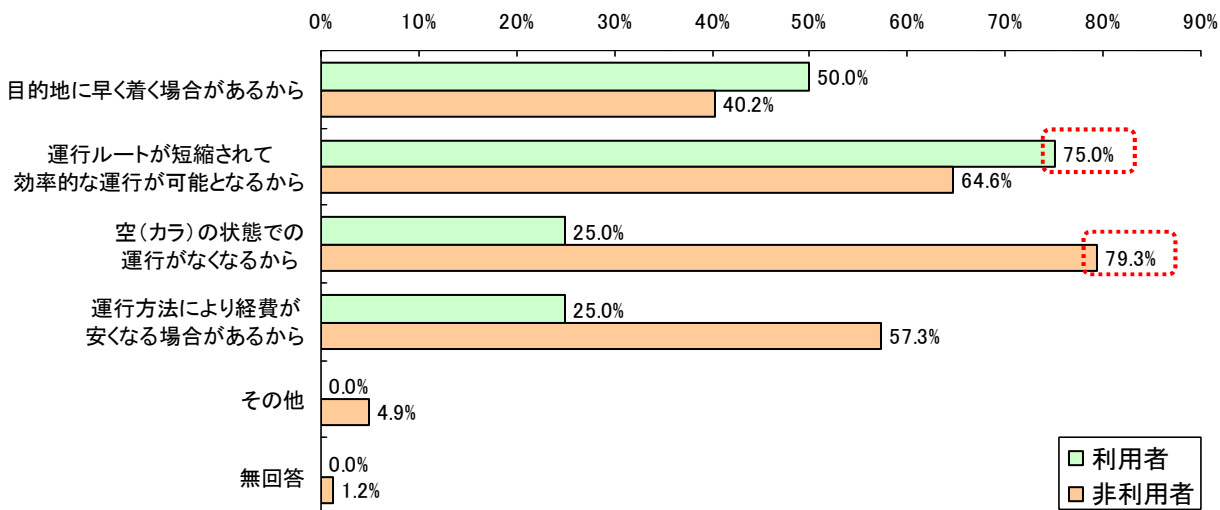
(4-4で「予約制運行の方が良いと思う」と回答した86名のみ)

- 全体では、「空(カラ)の状態での運行がなくなるから」が最も多く、特に非利用者では約8割と多くなっている。
- 利用者の回答としては、「運行ルートが短縮されて効率的な運行が可能となるから」が最も多い。

◆全体



◆きんちゃんバスの利用の有無別



利用者 n = 4

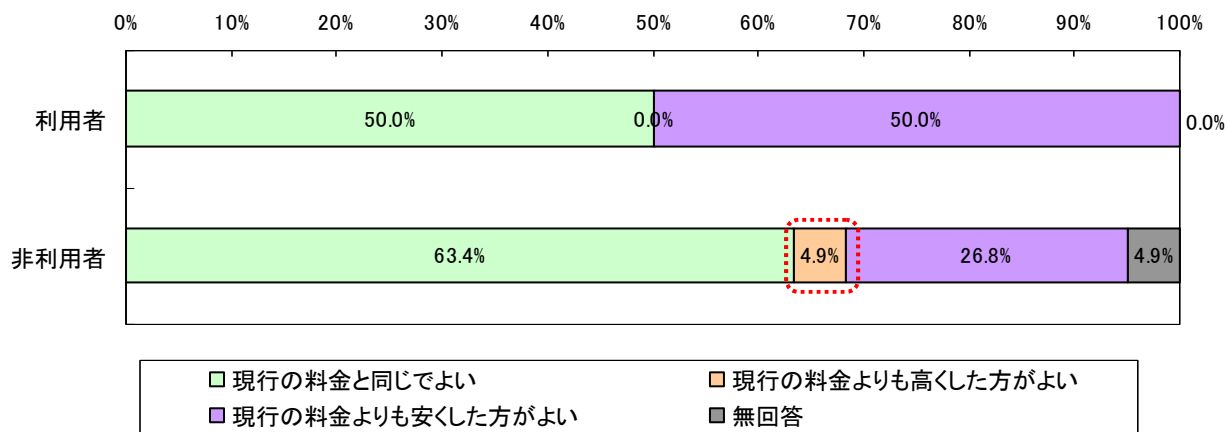
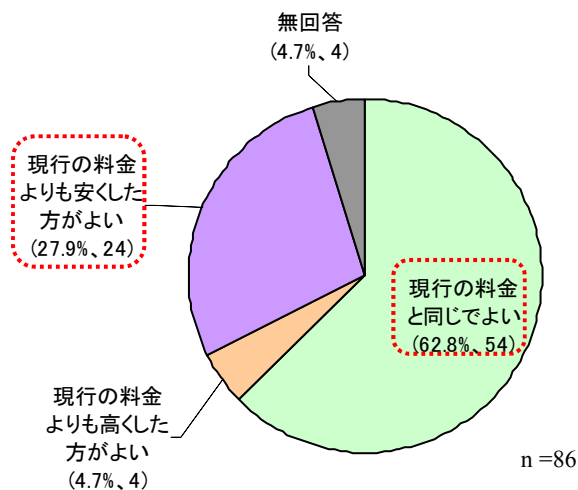
非利用者 n=82

4-7. 予約制運行の料金について

(4-4で「予約制運行の方が良いと思う」と回答した86名のみ)

- 全体としては、「現行の料金と同じでよい」が最も多く、続いて「現行の料金よりも安くした方がよい」が多い。
- 「現行の料金よりも高くした方がよい」と回答したのは、全て非利用者である。

◆全体



利用者 n = 4

非利用者 n=82